

小中学校用

暫定版

工場見学・ 出前授業

ハンドブック



北上川流域ものづくりネットワーク

令和5年度版

◆ 目 次

1 事業案内

- (1) 北上川流域ものづくりネットワークの御紹介…………… [4](#)
- (2) 工場見学・出前授業支援事業の御案内…………… [5](#)

2 申込み手続きについて

- (1) 工場見学申込みフロー図…………… [8](#)
- (2) 工場見学申込み注意事項…………… [9](#)
- (3) 出前授業申込みフロー図…………… [10](#)
- (4) 出前授業申込み注意事項…………… [11](#)

3 令和5年度バス代等補助金について

- (1) 令和5年度バス代等補助金について…………… [14](#)
- (2) 令和5年度バス代等補助金実施要項（予定）… [15](#)

4 申込書・各種様式

- (1) 工場見学申込用紙 兼バス代等補助申込書（様式①）… [19](#)
- (2) 出前授業申込用紙（様式②）…………… [23](#)
- (3) 工場見学・出前授業事前質問用紙（様式③）…………… [27](#)
- (4) 工場見学・出前授業アンケート（様式④）…………… [29](#), [31](#)
- (5) 小中学校教職員対象申請用紙（様式⑤）…………… [33](#)
- (6) 工場見学・出前授業 相談用紙（様式⑥）…………… [35](#)

5 参考資料

- (1) 北上川流域ものづくりネットワーク会員名簿…………… [38](#)
- (2) 「工場見学」受入先企業・団体一覧…………… [39](#)
- (3) 「出前授業」過去の実施例一覧…………… [40](#)
- (4) 令和3年度事業実績一覧…………… [41](#)
- (5) より良い工場見学・出前授業にするために…………… [44](#)

1 事業案内



北上川流域 ものづくりネットワーク

北上川流域ものづくりネットワークは、産学官が一体となり、
ものづくり産業を支える人材の育成に取り組んでいます。

【ネットワークのマーク】



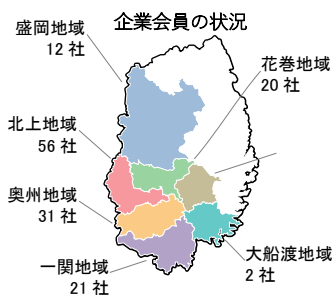
産・学・官が一体となって地域のものづくり産業を支える優秀な人材を育てる姿を表しています。

外側の輪は産・学・官をつなぐネットワークを表しています。

中央の人は、ものづくりに向けた強い情熱〔=右手(拳)〕と確かな技術・技能〔=左手(スパン)〕を併せ持っています。また北上川流域の「北」の字も表しています。

【会員の状況】

設立時の141会員から、現在は221会員まで拡大しました。内訳は、企業会員は149社、学校会員18校、団体・行政会員54団体となっています。
〔令和4年10月1日時点〕



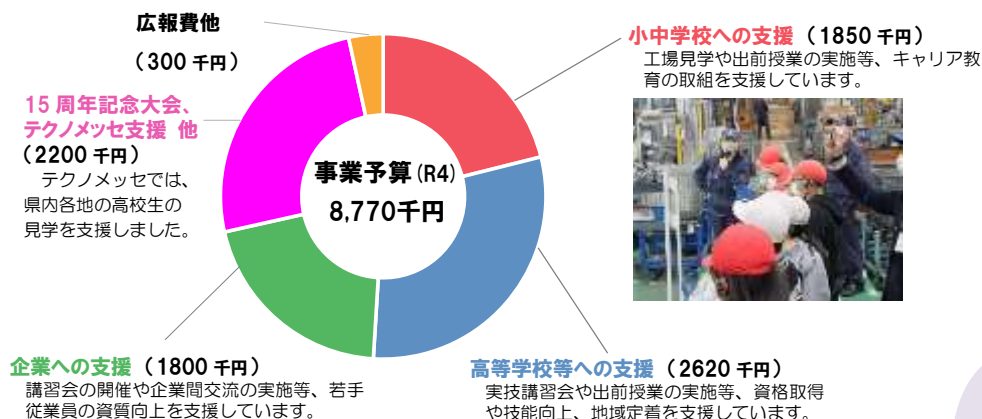
【ネットワークの歩み】

- H17.5 産業界と教育界の有識者による「いわて産業人材育成会議」設置
- H17.11 人材育成会議「地域ものづくりネットワークの立ち上げ」を提言
- H18.5 北上川流域ものづくりネットワーク設立総会開催
- H26.2 **文部科学省・経済産業省 キャリア教育推進連携表彰 優秀賞受賞**
- H28.11 設立10周年記念大会開催
- R4. 6 設立15周年記念大会開催（1年順延）

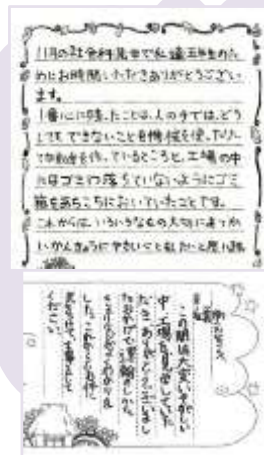


キャリア教育推進連携表彰 受賞式 H26.2.21

当ネットワークは、年額3万円の**企業会員の会費で運営**されており、
小中学校への支援、**高等学校への支援**、**企業への支援**などに取り組んでいます。



参加者の声



1 - (2) 工場見学・出前授業支援事業の御案内

工場見学・出前授業は

北上川流域ものづくりネットワークが バックアップします！

- ・キャリア教育に
- ・社会科や総合学習に

～本県産業を支える「ものづくり企業」と小中学校のつなぎ役として、キャリア教育や社会科・総合学習などのお手伝いをします～

当ネットワークの企業会員には工場見学や出前授業の対応をいただいております。対応可否は、当NWのHPに記載しており、学校から直接依頼が可能です。
準備にお困りの学校には、ネットワークがお手伝いをします。

1 工場見学（児童、生徒、教職員団体等）

- ① 学校等の計画に応じて、見学先を紹介します。（新型コロナウイルス感染拡大により、見学の中止や実施条件の設定をしている工場がありますので、御注意ください。）
- ② 企業への依頼、当日スケジュール、持ち物等、事前準備のお手伝いをいたします。
- ③ 工場見学に係るバス代の補助をします。（事前申込制。詳細は[14P](#)を参照）
- ④ 見学当日に利用する音声機器の無料貸出を行います。（数量に限りあり）

2 出前授業の講師派遣

- ① 目的や御希望に応じ、企業等の講師を御紹介します。
（職業全般にかかる出前授業や講師の人数が多い場合は、御相談ください。）
- ② 講師への依頼、講師プロフィールの確認など、実施までの準備をいたします。
- ③ 講師に対する謝金、旅費は当ネットワークでお支払いいたします。（一部例外あり）

〔学校（先生方）にお願いしたいこと〕

- ① 工場見学・出前授業の計画を立ててください。
- ② 授業計画に基づき、指定様式によりFAXまたはE-mailでお申し込みください。
（御不明な点は当ネットワーク事務局へお問い合わせください。）
- ③ 【工場見学のバス代等補助を希望する学校】様式①の「バス代等補助申し込み」欄に必要な事項を記載の上、5/26（金）までにお申し込み下さい。（申込多数の場合は、抽選）
- ④ バス等移動手段、休憩・昼食場所は、それぞれ学校で手配いただくようお願いします。

- ・ 工場見学支援事業⇒「工場見学申込みフロー図、注意事項」[8](#), [9](#)☞へ！
（教職員の工場見学申込書は、[33](#)☞へ）
- ・ 出前授業支援事業⇒「出前授業申込みフロー図、注意事項」[10](#), [11](#)☞へ！
- ・ バス代等補助事業⇒「令和5年度バス代等補助金について」[14](#), [15](#)☞へ！

3 工場見学・出前授業の御相談対応

- ・ 見学先の選び方などの困りごとや実施の前に知っておきたいことなど、お気軽に御相談ください。⇒「工場見学・出前授業 相談用紙」[29](#)☞へ！

トヨタ自動車東日本(株)岩手工場の見学は、会社のホームページから

お申し込みください！⇒ <http://www.toyota-ej.co.jp/process/kengaku.html>

令和5年度の実施にあたって

令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染症法上の位置付けが「5類」に変更されますが、企業において見学の受入や外部との接触に、引き続き制限を設けることが予想されるため、当面、令和4年度の実施状況をもとに運用いたします。なお、最新の感染状況に基づいた工場見学・出前授業の対応状況は、当ネットワークのHP等を通じてお知らせいたします。

1 工場見学について

(1) 見学人数、一回当たりの見学企業数の上限

1カ所の工場見学の人数は原則35人まででお願いします。また、コロナ禍では見学できる企業が限られていたことから、1日当たりの見学先企業数（1校が同一日に見学する企業数）を6社までとします。クラス数の関係で多くの見学先を必要とする学校は、事前に事務局に御相談ください。可能であれば、開催日を2回以上に分ける等の御協力をお願いします。

(2) 見学に当たっての企業の事前指示について

見学に当たり、マスクの着用や消毒等を指示された場合、御対応をお願いします。また、見学者全員の事前検温や名簿提出が必要な場合は、御協力をお願いします。当日、1見学先につき10名を超える欠席が見込まれる場合は、工場見学の進行手順も変わりますので、あらかじめ御連絡下さい。

(3) 申込期日、準備期間について

開催日の60日以上前のお申し込みに御協力ください。見学先の確定は、通常で開催日の3週間前となります。見学を行う学校が多い9～11月は、見学先の確保に時間がかかる場合がありますので、御承知ください。4週間（1カ月）以上前に見学先を確定することは、現状では困難な状況です。

(4) オンライン工場見学

オンラインでの工場見学可能な企業もあります。企業により異なりますが、概ね所要1時間、内容は「①会社概要説明、②工場見学（動画や中継）、③質疑応答」で行われます。オンライン工場見学を御検討されている場合は、通信環境の確認に時間が必要ですので、お早目に御相談ください。

2 出前授業について

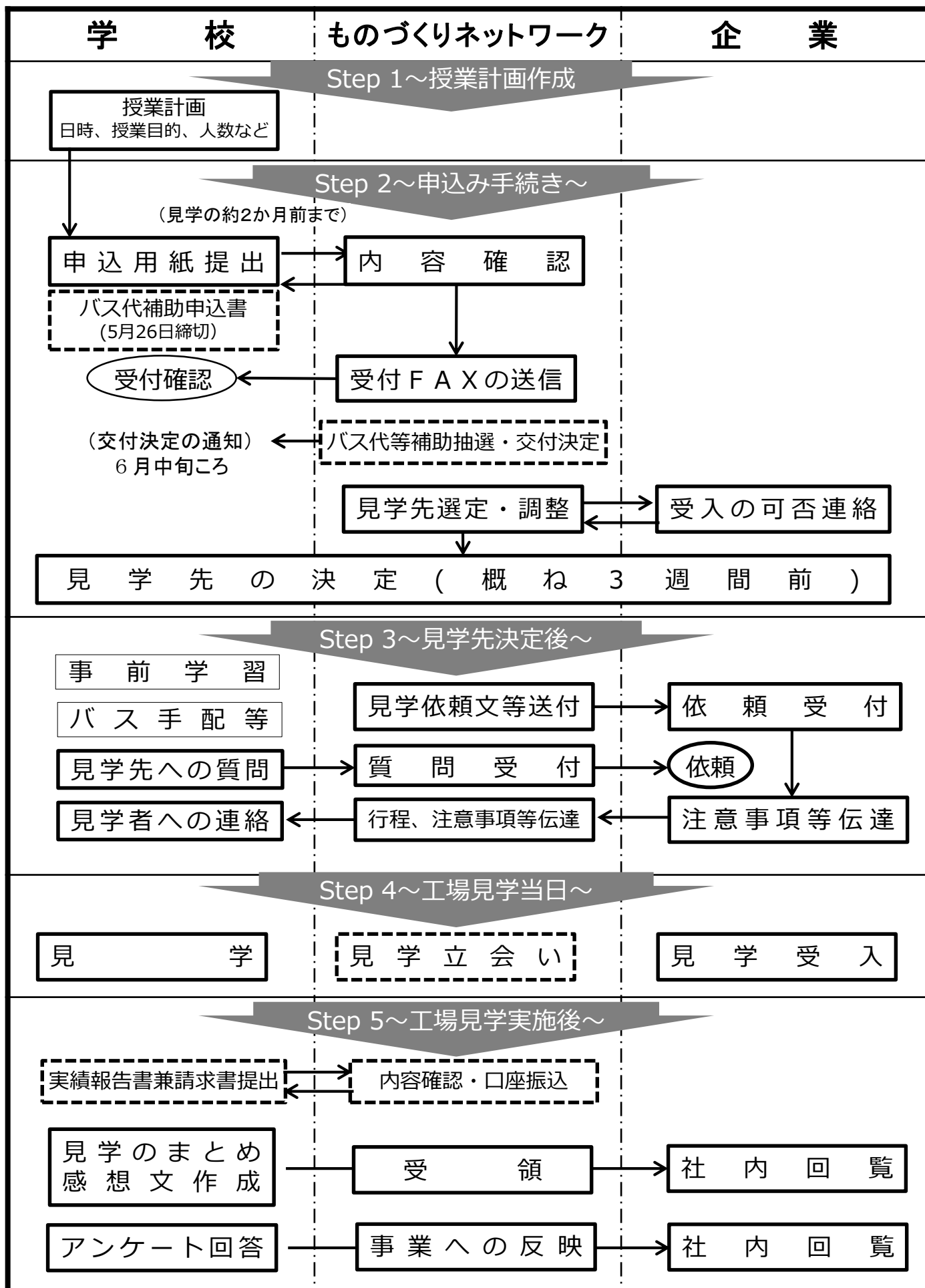
業務外の交流を制限している企業がありますので、講師人数の上限を設けます。また、日程上、準備に余裕ができるよう、お申し込みに御配慮をお願いします。

学校の授業テーマに合わせて、県内の様々な業種の方を講師として御紹介いたしますが、講師に「ものづくり」に関わる方を含めるよう、御協力をお願い申し上げます。（過去の講師のプロフィールは、活動状況報告を御参照ください。）

※ 当NW会員の工場見学や出前授業の令和4年度実施状況は、4月初旬に当NWのHPに掲載予定ですので、参考として御活用ください。なお、感染状況や各社の業務事情により、受入状況は変わります。

2 申込み手続きについて

2 - (1) 工場見学申込みフロー図



2 - (2) 工場見学申込み注意事項

工場見学の申込みを行う際の注意事項です。工場見学申込みフロー図と併せて確認ください。

Step1 ～授業計画作成～

各学校において、見学（授業）計画を作成ください。（見学の希望日時、人数、バス台数、実施テーマを参考に企業選定します。）1社あたり70～90分が見学の目安です。

Step2 ～申込み（兼バス代等補助申込書）手続き～

「工場見学申込用紙」（[様式①](#)）に記載の上、FAXまたは電子メールで提出をお願いいたします【原則開催日の約2か月前まで】。原則として見学先は1日6社まで。それ以上の見学は、実施日を分けて下さい。受信後、受付印押印の上、返信しますが、送信後1週間以上返信がない場合は、ネットワーク事務局に御確認下さい。

- ★ 【バス代等の補助を希望される学校】様式①の「バス代等補助申し込み」欄に必要事項を記載し、5月26日までにお申込みください。
- ★ 授業計画、特に日時や大幅な人数変更は、速やかに御連絡ください。

＊トヨタ自動車東日本(株)岩手工場の見学は同社HP上からのみの受付となります。
当ネットワークでは見学の申込みを受け付けておりませんので御注意ください。

Step3 ～見学先決定後～

見学先企業の決定後、詳細な見学行程や注意事項、持ち物等について御連絡いたします（バス等移動手段、休憩・昼食場所は、学校で手配願います。）。見学時の入構、駐車場所等バス会社への連絡は、学校から連絡ください。なお、事前または当日に見学先に提出が必要な書類等については、あらかじめ連絡します。

見学前に見学先企業の回答を必要とする質問は、[様式③](#)にて当ネットワーク事務局へ送付ください。給与・年収等社員のプライバシーにかかわる質問は不可です。

Step4 ～工場見学当日～

行程表の時間を守り、御来社ください。見学にあたり注意事項を確認し安全に注意ください。見学の注意事項（[44P](#)）や行程表とともに送付する事前連絡を御確認ください。

- ★ 当ネットワークの職員は、当日の見学に立ち会わない場合があります。

Step5 ～工場見学実施後～

アンケート（[様式④](#)）への御協力をお願いします。（児童・生徒の感想をお送りいただいた場合は、ネットワークで受領後、各見学先企業へ送付いたします。）

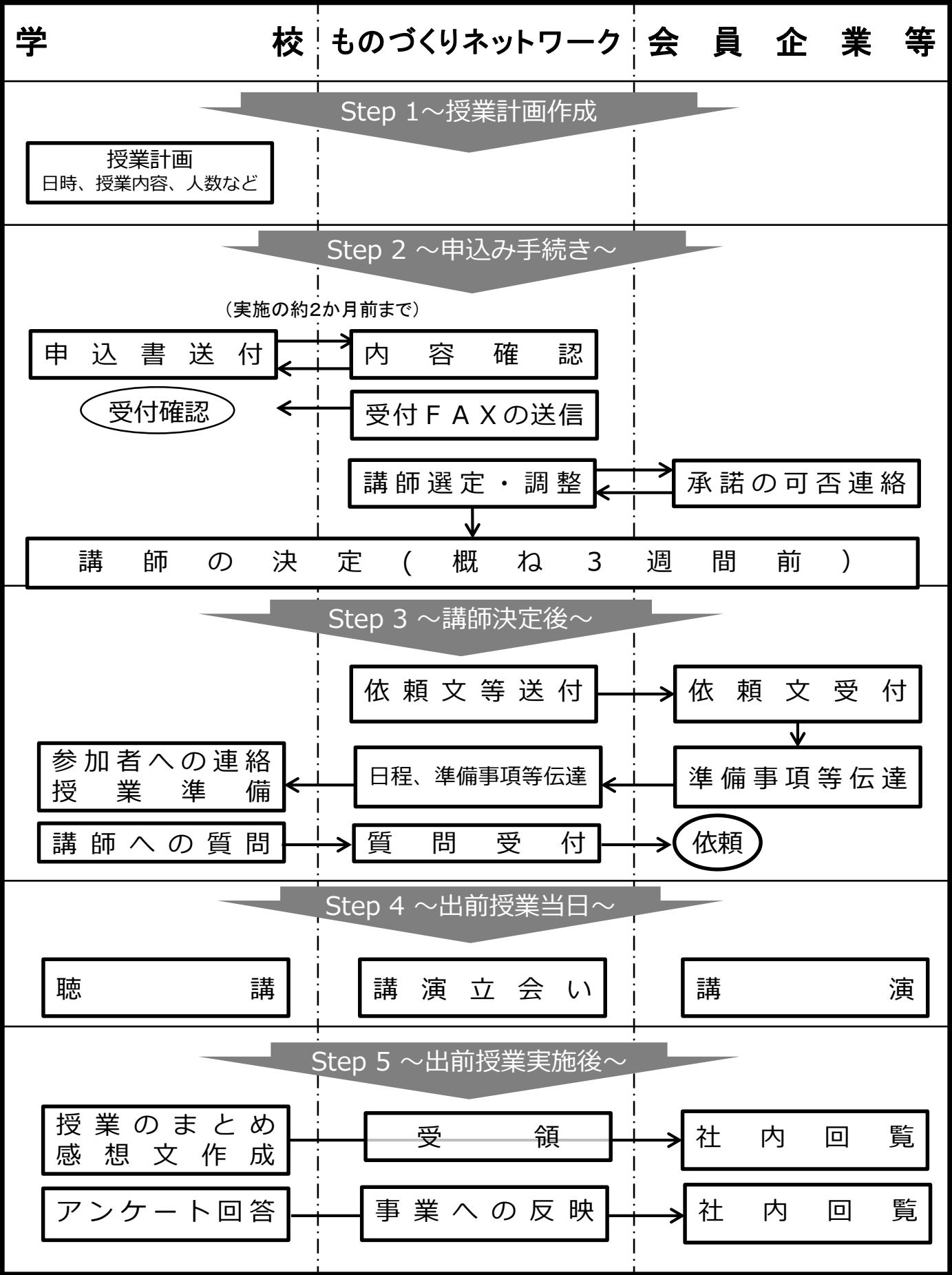
- ★ 【バス代等補助の交付決定を受けた場合】

工場見学を実施し、学校でバス代等を支出した後に、実績報告書兼請求書（必要書類添付）を当ネットワーク事務局へ送付願います。実施前の振込やバス会社等への直接支払いは、行いません。

- 見学先企業の一例([39P](#))と、令和3年度実施状況([41P](#))を記載しています。
見学先選定などに御活用ください。

2 - (3) 出前授業申込みフロー図

出前授業支援事業を活用される際の手続きになります。申込み前に必ず御確認ください。



2 - (4) 出前授業申込み注意事項

出前授業の申込みを行う際の注意事項です。出前授業申込みフロー図と併せて確認ください。

※ 本事業は、原則、県南広域振興圏に所在する学校／団体を対象としています

Step1 ～授業計画作成～

学校にて授業計画を作成ください。（講師選定にあたり、希望日時、人数、講演テーマ・授業目的を参考にします。）

Step2 ～申込み手続き～

「出前授業申込用紙」（[様式②](#)）に必要事項を記載の上、FAXまたは電子メールで、御提出をお願いいたします【原則開催日の約2か月前まで】。1回6名までとし、ものづくり企業を1社以上、含めてください。受信後、受付印押印の上、返信しますが、送信後1週間以上返信がない場合は、ネットワーク事務局に御確認下さい。

講師の希望があれば、具体的に御相談ください。（会員企業以外の講師を御希望の場合は、御相談ください。必要に応じて、他の行政部門等を御紹介いたします。（県南地区に限る））

申込み内容に基づき、当ネットワークから講師に打診いたします。

Step3 ～講師決定後～

講師案が決まりましたら学校にお知らせします。その後、当ネットワークから講師に対し詳細を依頼します。事前に講師から回答が必要な質問は、[様式③](#)にて当ネットワーク事務局へ送信ください。給与・年収等社員のプライバシーや企業秘密にかかわる質問は不可です。

- ★ 講師プロフィールや講師が当日使用する物品等は、事前にお知らせします。
- ★ 授業目的や当日の集合時間／場所等の確認のため、[実施計画書](#)等（案で可）を送付ください。ネットワークから講師にお伝えします。また、講師と事前打合せが必要な場合は、日時を調整しますので御連絡ください。

Step4 ～出前授業当日～

当ネットワークからも事務局員が講演への立会いと写真撮影をさせていただきます。（注意事項（[44P](#)）も参照願います。）

Step5 ～出前授業実施後～

アンケート（[様式④](#)）への回答をお願いします。

（児童・生徒の感想をお送りいただいた場合は、ネットワークで受領後、各講師へ送付いたします。）

- 過去の出前授業実施テーマの一例([40P](#))と、令和3年度実施状況([42P](#))を記載しています。出前授業の授業計画検討に御活用ください。

3 令和5年度バス代等補助金について

3 - (1) 令和5年度小中学生バス代等補助金について

■ 補助内容

北上川流域ものづくりネットワークでは県内小中学生を対象とし、学校等が開催した工場見学等に係るバス代等について補助します。(原則、県南広域振興圏内の学校)

■ 対象者

- ・ 県内各小中学校（当ネットワークを通じて工場見学を実施した小中学校に限る。学校が独自に申し込んだ見学は補助の対象となりません。）
なお、同一校で学年や実施期日が異なる場合でも、1校当たりの上限は2万円となります。

■ 補助対象経費

- (1) 使用料及び賃借料（工場見学に係る借上げバス使用料および有料道路通行料等）
- (2) 上記(1)に掲げるもののほか、当ネットワークが特に必要と認める経費。

■ 予算額・補助限度額

- (1) 予算額
600千円（@20千円×30校）
- (2) 補助限度額
1校当たり20千円
（経費の合計額が20千円以下の場合は、補助対象経費の合計額まで全額請求可能）

■ 手続きの流れ

- (1) 工場見学の申請時に申込書（様式①）に補助を希望する旨を記載し申込み（エントリー）。
 - (2) バス代等補助申し込みの締め切り後、抽選によって補助対象を決定。補助対象校には決定通知および手続きに係る書類（実績報告書兼請求書）を送付いたします。（6月中旬）
 - (3) 事業の実施後、実績報告書兼請求書に必要事項の記載と校長印押印のうえ、バス代等の請求書または領収書(写)とともに当ネットワーク事務局あてに送付し、請求を行う。振込は受付後10日程度かかります。それより大幅に短い交付希望日の記載は無効となります。
 - (4) 当ネットワーク事務局において、補助対象事業の完了を確認し、請求書記載の振込先口座に、補助金を交付する。やむを得ず交付希望日に間に合わないときは、学校へ連絡します。
- 注）振込口座は学校の公的な口座に限り、個人口座は無効です。やむを得ない場合は、校長印が押印された理由書を添付ください。また、金融機関名、口座番号(7桁)等は正しく記載ください。通帳の写しを添付いただければ、正しい口座情報の確認ができます。

■ その他

- (1) 申請書類は補助対象校に対し、補助決定通知とともに送付いたします。
- (2) 予算額、補助限度額については変更があったとき、申込期限を延長するときは、当ネットワークのHPなどを通してお知らせいたします。なお、申込期限が延長した場合、すでに補助対象として承認された学校は、申し込みできません。

**補助を御希望の学校は、必ず期限までにお申込みください！
(締切：5月26日(金))**



3 – (2) 令和5年度小中学生バス代等補助金実施要項（予定）

1 趣旨

本補助事業は、県内小中学校が行う職業観や就業観の醸成、ものづくりへの興味関心を高めることを目的とする工場見学などの学習に対して、バス代等の一部経費を補助するものである。

2 補助対象事業

小中学生の職業観や就業観の醸成、ものづくりへの興味関心の高揚を目的として令和5年度内に実施するものづくり企業への工場見学等。（原則、県南広域振興圏内の小中学校）

3 補助対象者

県内各小中学校（北上川流域ものづくりネットワークを通じて工場見学を実施したものに限り）

4 補助対象経費

当該事業の実施に係る経費のうち、補助対象者が負担する次の経費。

- ① 使用料及び賃借料（工場見学にかかる借上げバス使用料および有料道路通行代等）
- ② 上記①に掲げるもののほか、ネットワークが特に必要と認める経費

5 補助限度額

補助限度額：1校当たり20千円

（※経費の合計額が20千円以下の場合は、補助対象経費の合計額まで請求可能）

6 予算額

600千円（ネットワーク予算単独費） [積算]@20千円×30校

7 手続の流れ及び提出書類等

- (1) 補助を希望する学校は、工場見学申込用紙所定欄に補助を希望する旨記載し、5月26日(金)までに申し込みを行う。（予算額に達しない場合は申込期限を延長する場合があること。）
- (2) 締め切り時点で申込数が定められた数に満たない時は申し込んだ全校に対し、予算を超えたときは抽選によって補助対象校を決定し、通知する。「実績報告書兼請求書」は補助対象となる学校に通知とともに送付する。なお、通知後、補助の必要がなくなったときは、事務局にその旨を連絡すること。
- (3) 補助決定を受けた学校は、事業の実施後速やかに実績報告書兼請求書および必要書類をネットワーク事務局あて送付し、補助金の請求を行う。
- (4) ネットワーク事務局において、関係書類等により補助対象事業が適正に完了していることを確認し、請求書記載の振込先口座に補助金を支払うものとする。
なお、交付希望日に振込できない場合は、学校と調整する。

※ 補足

- ・ 本事業は補助事業ですが、その性質上、補助金の交付申請及び交付決定という手続きが馴染まないため様式①工場見学申込用紙(兼バス代等補助申込書)の提出及び決定通知をもって交付申請及び交付決定したものとします。
- ・ 同一校で学年や実施期日が異なる場合でも1校当たり上限は2万円とします（回数の制限等は設けません。）
- ・ 補助金の振込口座は学校の公的な用途に用いている口座とし、個人の私的口座は指定しないでください。やむを得ない場合は、校長印が押印された理由書を添付ください。
- ・ 振込の手続きには、書類を受理後、10日程度要しますので、交付希望日はその旨御了解のうえ記載ください。処理日数が確保できない交付希望日の記載は無効です。

4 申込書・各種様式

様式① 事前確認用紙と併せて、2 枚提出すること。
【送信先】北上川流域ものづくりネットワーク事務局 行き（FAX：0197-22-3749）

令和5年度 工場見学申込用紙（兼バス代等補助申込書）

小中学校児童・生徒用（教員用は別様式です） 年 月 日

※実施希望日の2 か月前までにお申込みください。長期休暇期間は加味してお申込みください。

学校名 団体名			
所在地	〒 -		
連絡先	TEL (019) -	FAX (019) -	
	E-mail	@	
担当者	職・氏名	ふりかな	
実施希望日 時	令和 年 月 日 () [代替可能日:] 学校出発時刻(:) ~ 学校帰着時刻(:)		
見学参加者 移動手段	____学年 ____クラス 児童/生徒____人、引率____人、計____人 移動手段：ｽｰﾊﾞｽ、貸切バス、その他（1 台 ____人乗り × ____台） ☐ 全員が同じ見学先を訪問する ・ ☐ バスごとに別々の見学先を訪問する		
実施テーマ			
見 学 先	見学社数（最大6社） ※ネットワークに調整を依頼する数	午前 ____ 社、午後 ____ 社 計 ____ 社	
	見 学 先 希 望	なし（北上川流域ものづくりNWに一任 あり：業種、地域、社名などを具体的に	
他の見学先（トヨタ自動車東日本(株)等）		訪問時間 : ~ :	
見学先確定 希望日	月 日 () 通常は、概ね3週間前にご連絡いたします	HP・SNSでの 見学写真の公開	可 ・ 否
オンライン見学切替の可能性	あり ・ なし		
通信欄 ※ 事務局への依頼、車いす 使用の有無等			
バス代等補助 申し込み	希望する 補助金額： 円（上限2万円）用途：バス代、高速代、その他		
	希望しない		

※バス代等補助申し込み受付 5月26日(金)事務局必着
※トヨタ自動車東日本(株)岩手工場のみで工場見学や、学校で
独自に手配した工場見学は補助対象となりません。

北上川流域ものづくりNW事務局欄
申込を受け付けました。
担当者名



令和 5 年度工場見学申込事前確認用紙（申込用紙とともに提出要）

チェックポイント	確認欄
○ 実施希望日時 ・ 申込日から実施希望日まで 60 日以上準備期間があるか。☐ ※やむを得ない場合は、事前に相談してください。なお、実施日までに長期休暇が含まれる場合は、その日数を加えてください。（なお、一般に月初月末、特に四半期の始めと終りは工場が多忙です。） ・ 学校からの移動時間や昼食の時間を含め、余裕のある時間となっているか。☐ （1 社の見学に 70～90 分掛かります。また、見学先の始業時間、昼休み、就業時間等を考慮し、無理のないスケジュールを組んでください。） ・ 出前授業も開催する場合、工場見学の開催日と 1 週間以上空いているか。☐ ・ スクールバスを利用する場合、予約（利用可能）時間を記載しているか。☐	
○ 人数 ・ 1 カ所の見学人数は、教員含め 35 人程度までとなっているか。☐ ・ 1 台のバスごとに見学が予定されているか。（1 台のバスで、同一時間帯に複数社の見学はできません。）☐	
○ 見学社数 ・ 見学を依頼する社数（総数）が正しく記載されているか。☐ ・ 見学先の総数は、1 日 6 社以下となっているか。（7 社以上を見学する場合、実施日を分けてください。）☐ ・ 見学希望の企業がある場合、具体的に記載されているか。☐ （見学先の事情で希望通りにならない場合があります。） ・ 1 日 1 社あたり 1 回の見学となっているか。（1 企業 1 日複数回見学は不可。）☐ ・ トヨタ自動車東日本㈱等、他を見学する場合、その時間が記載しているか。☐	
○ 見学先確定希望日 ・ 実施日の 3 週間以内となっているか。（多くの学校が見学を実施しますので、1 か月以上前に見学先を確定することはできません。）☐	
○ 通信欄 ・ 車いすの使用等、見学先の選定に当たり配慮の必要な点を記載したか。☐	
○ バス代等補助申込 ・ バス代等(有料道路利用料含む)の補助を希望する場合、希望内容を記載したか。☐	
【備考欄】 上記を満たせない事情があれば、こちらに御記載ください。	

重要）申込・FAX送付後 1 週間以内に受付連絡がない場合、事務局に着信を確認ください。

様式② 事前確認用紙と併せて、2 枚提出すること。

【送信先】北上川流域ものづくりネットワーク事務局 行き（FAX：0197-22-3749）

令和 5 年度 出前授業申込用紙

年 月 日

※概要がわかる資料を添付のうえ、実施希望日の 2 か月前までにお申込みください。添付資料に記載されている内容は、記入いただく必要はありません。長期休暇期間を加味し、早めにお申込みください。

学 校 名 団 体 名			
所 在 地	〒 -		
連 絡 先	T E L	(019) -	F A X (019) -
	E-mail	@	
担 当 者	職 ・ 氏 名	ふりかな	
実 施 希 望 日 授 業 時 間	年 月 日 ()〔代替可能日: 〕 (: ~ :)		
学 年 ク ラ ス ・ 人 数	____学年 ____クラス 児童/生徒 ____人、教員____人、計____人		
授 業 テ ー マ 目 的 ・ 内 容	テ-マ「 _____ 」 目的： 内容：		
実 施 形 態 ※ものづくりに関わる 方等を紹介します。	・ 講師 _____ 名希望（最大6名、ものづくり関連を含むこと） ※計画している形態、授業内容、講師像（年齢・専門・経験等）について 一回の講話時間 ____分 授業回数 ____回 1 回の聴講者 ____人		
会 場	一般教室 体育館・講堂等 その他 ()		
通 信 欄 (具体的な講師希 望がございました ら記載ください。)	授業風景写真の HP、SNS での公開		可 ・ 否
	北上川流域ものづくりNW事務局欄		
	申込を受け付けました。 担当者名		



令和 5 年度出前授業申込事前確認用紙（申込用紙とともに提出要）

チェックポイント	確認欄
○ 実施希望日時 ・ 申込日から実施希望日まで 90 日以上の準備期間があるか。 ※やむを得ない場合は、事前に相談してください。なお、実施日までに長期休暇が含まれる場合は、その日数を加えてください。（一般に月初月末、特に四半期の始めと終りは企業様が多忙です。） ・ 実施する授業時間と回数を正しく記載しているか。	☐ ☐
○ 授業テーマ／授業目的 ・ 講師に趣旨や目的が正しく伝わるよう、わかりやすく書かれているか。	☐
○実施形態 ・ ネットワークに依頼する講師人数は、6 名以下となっているか。 ・ 求める講師像（年齢、専門、経験等）が具体的に書かれているか。 ・ 講師が話す対象の児童生徒のおよその人数（聴講者数）が記載されているか。 ・ 講師に依頼する授業内容、授業時間、回数等がわかりやすく書かれているか。	☐ ☐ ☐ ☐
○会場 ・ 一般教室以外で開催する場合は実施方法が記載されているか。 （未定であれば、記載不要です。）	☐
○通信欄 ・ 講師について具体的な希望があった場合、分かりやすく書かれているか。	☐
【備考欄】 上記を満たせない事情があれば、こちらに御記載ください。	

重要）申込・FAX送付後 1 週間以内に受付連絡がない場合、事務局に着信を確認ください。



【送信先】北上川流域ものづくりネットワーク事務局 行き（FAX：0197-22-3749）

工場見学・出前授業事前質問用紙

年 月 日

工場見学や出前授業にて、企業の方や講師の方に聞きたいことがありましたら、この様式にて事前にお知らせください。なお、時間の許す範囲で当日の質問も可能ですが、回答に事前準備を要する内容については事前にお寄せください。

学 校 名		学 年	_____年生
実 施 年 月 日	年 月 日	担 当 教 員 名	
見 学 先 ま た は 講 師 名	※見学先1社または講師ごとにお書きください。		

回答方法(希望する回答方法にチェックをいれてください。)

☐	事前に回答がほしい。(_____ 日前まで)
☐	当日の説明や講話の中に織り込んでほしい。
☐	当日、児童・生徒が質問したときに回答してほしい。

質問(できるだけ具体的にお願いします。)

※ 社員の個人情報や業務上の守秘義務に関わる内容については原則として回答できません。)

【送信先】北上川流域ものづくりネットワーク事務局 行き（FAX：0197-22-3749）

工場見学・出前授業アンケート

今回の工場見学・出前授業について、率直な御意見・御感想をお聞かせください。

※印は回答必須項目

※ 学 校 ・ 団 体 名		見学先・講師企業 への学校名提供	可・不可
※ 実 施 年 月 日	年	月	日

1 工場見学・出前授業全体について

※① 今回の主な目的を教えてください。 ()

- 1 教科学習として 2 キャリア教育・進路学習として 3 地域学習として
4 その他()

※② 工場見学先・出前授業講師を検討する際、参考にしたものは何ですか。

- 1.「工場見学・出前授業ハンドブック」 2.北上川流域ものづくり NW の HP 3.前年度の資料や引継ぎ
4. 評判や実績 5.その他()

※③ 工場見学先・出前授業講師について、期待すること、重視することは何ですか。

- 1 番目に重視() 2 番目に重視() 3 番目に重視()

1 教科、授業との関連づけ	2 製品や業種	3 工程や働いている人が見える
4 見学する社数や効率よい見学	5 企業の規模や知名度	6 地域との関わり(学校に近い)
7 前年度と同じであること	8 新たな見学先(前年度と異なる企業)	9 進路・就職先として(卒業生の在籍)
10 安全な見学先、受入実績	11 児童生徒の興味	12 設備の先進性
13 案内や説明がわかりやすい	14 見学以外の工場体験	15 特になし(NWに一任)
16 その他(		)

2 「北上川流域ものづくりネットワーク」の事務局の対応について、お気づきの点をお聞かせください。

① 工場見学・出前授業の事前準備について（周知、申込、事務局の連絡、時期、依頼先の適切さ等）

--

② 工場見学・出前授業当日の対応について (注意)各企業への御意見・御感想は様式④-2にご記入ください

③ そのほか、事務局への御意見・御要望 等

--



3 工場見学先・出前授業講師について、御意見・御感想をお聞かせください。
(1枚につき、1企業としてください。工場見学先・出前授業講師人数分の枚数をご記入願います。)

※ 工場見学先、または講師名

※① 次の各項目について、該当する箇所には○をつけてください。

	非常にそう思う			普通			そう思わない		
a. 目的通りの見学/授業が実施できた.....	5	・	4	・	3	・	2	・	1
b. 児童・生徒が、企業の業務内容や特徴を理解できた.....	5	・	4	・	3	・	2	・	1
c. 生産現場を見ることで、工業生産のしくみや工夫の理解を深めた.....	5	・	4	・	3	・	2	・	1
d. 児童・生徒が、「働くこと」について理解を深めた.....	5	・	4	・	3	・	2	・	1
e. 児童・生徒が、地域の企業(製造業)に興味を持った.....	5	・	4	・	3	・	2	・	1
f. 教員が、地域の企業(製造業)を知ることができた.....	5	・	4	・	3	・	2	・	1
g. 説明・講演はよく聞こえた、分かりやすかった.....	Yes ・ No								
h. 実施時間は適当だった.....	Yes ・ No (長い ・ 短い)								
i. (工場見学のみ)見学先の環境(清潔さ、安全管理)は良かった.....	Yes ・ No (理由:)								

※② 総合的な満足度はどのくらいですか。

- 1.期待以上で大いに満足 2.期待通りで満足 3.少し不満 4.不満

③ そのほか、工場見学先・出前授業講師についての御意見・御感想をお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

《提出期限：見学日から2週間後》

小中学校教職員対象

※教職員対象の「工場見学」「出前授業」はこの書式でお申込みください。

工場見学・出前授業 申込用紙

年 月 日

団 体 名			
所 在 地	〒 -		
連 絡 先	T E L	(019) -	F A X (019) -
	E-mail	@	
担 当 者	職・氏名	ふりかな	
希 望 日 時	年 月 日 () [代替可能日:] 終日、午前、午後、時間指定 (: ~ :) *時間指定は、見学開始時間～見学終了時間の形式でご記入ください。		
人 数 移 動 手 段	教職員_____人 移動手段：バス_____台 乗用車_____台 その他 () ※バスまたは相乗りを手配ください。		
見 学 先 ま た は 講 師	訪 問 社 数	午前 社、午後 社 計 社	
	ま た は 講 師 人 数	講師 _____ 名希望	
	希 望 企 業 (企業選定で重視する点など)	なし（北上川流域ものづくり NW に一任） あり：できるだけ具体的に。（業種、地域、社名など）	
通 信 欄			

北上川流域ものづくりNW事務局欄	受付印
申込みを受け付けました。	
担当者名	

工場見学・出前授業 相談用紙

年 月 日

工場見学や出前授業の実施にあたり、相談したいことがございましたら、ご相談ください。

学 校 名			学 年	_____年生
			担当教員名	
連 絡 先	TEL	019 - -	F A X	019 - -
	MAIL			

相談内容(できるだけ具体的にお願いします。)

5 参考資料

5 – (1) 北上川流域ものづくりネットワーク会員名簿

【全会員数 221会員】

令和4年10月1日時点

I 企業会員 149 社

【盛岡地域】 12社
1 株式会社アイカムス・ラボ
2 株式会社興和電設
3 株式会社小林精機
4 土樋パルス株式会社
5 株式会社東亜電化
6 東北紙器株式会社
7 東北電力株式会社 岩手支店
8 株式会社ミクニ 盛岡事業所
9 盛岡セイコー工業株式会社
10 森田製作有限公司
11 株式会社やまびこ 盛岡事業所
12 株式会社リードコナン
【花巻地域】 20社
1 株式会社アイオー精密
2 旭エンジニアリング株式会社
3 旭工業株式会社 花巻工場
4 アツデン株式会社 岩手工場
5 株式会社今弘商店
6 株式会社ウノー・インダストリー
7 株式会社協和製作所
8 共和熱処理株式会社 岩手工場
9 株式会社サウワ精機
10 株式会社サンライズエンジニアリング 花巻工場
11 株式会社伸和光機
12 竹内真空被膜株式会社
13 東北シヤノン株式会社
14 日東工業株式会社 花巻工場
15 日興電気株式会社
16 日成株式会社
17 花巻信用金庫
18 富士フィルムヘルスケアマニファクチャリング株式会社 花巻事業所
19 リコーインダストリアルソリューションズ株式会社 花巻事業所
20 和同産業株式会社
【奥州地域】 31社
1 株式会社相澤鐵工所 岩手工場
2 アイシン東北株式会社
3 株式会社EJサービス 岩手事業所
4 イワフジ工業株式会社
5 株式会社エイアンドティアー 江刺工場
6 及源鋳造株式会社
7 大井電気株式会社 水沢製作所
8 鎌田段ボール工業株式会社
9 株式会社キンレイ
10 小岩金網株式会社 岩手衣川工場
11 株式会社小林機械
12 有限会社ジーエフトップ
13 シオノギファーマ株式会社 金ヶ崎工場
14 白金運輸株式会社
15 株式会社創造ファクトリ
16 株式会社タカシウ
17 株式会社千田精密工業
18 株式会社ツクバ
19 株式会社デジアイズ
20 株式会社デンソー岩手
21 東京エレクトロニクスソリューションズ株式会社
22 東北電材合資会社
23 トヨタ自動車東日本(株) 岩手工場
24 株式会社ナテック 岩手工場
25 株式会社西浦精機 岩手工場
26 ファインシンター東北株式会社
27 株式会社丸岩
28 水沢信用金庫
29 株式会社ミズサワセミコンダクタ
30 株式会社ヤマデン
31 吉川化成株式会社 東北工場
【遠野地域】 7社
1 SMC株式会社 遠野工場
2 株式会社クライン 岩手事業所
3 有限会社ツクバ精密
4 筑波ダイカスト工業株式会社 遠野工場
5 遠野精器株式会社
6 株式会社トノノ精密
7 株式会社ワイ・デー・ケー
【大船渡地域】 2社
1 ゆわて吉田工業株式会社
2 株式会社理工電気

【北上地域】 56社
1 株式会社阿部製作所
2 株式会社市川製作所
3 株式会社いわて金型技研
4 岩手製鉄株式会社
5 有限会社ウスイ製作所
6 株式会社薄衣電解工業 北上工場
7 株式会社エレック北上
8 大村技研株式会社
9 大森クローム工業株式会社 東北工場
10 雄勝セラミックス株式会社
11 キョクシア岩手株式会社
12 株式会社キクホー
13 株式会社北上エレメック
14 北上信用金庫
15 北上樋屋デカル株式会社
16 北上鐵工株式会社
17 株式会社鬼柳
18 株式会社ケー・アイ・ケー
19 株式会社ケディカ 北上工場
20 ケミコン東日本株式会社 岩手工場
21 株式会社後藤製作所
22 サタケ東北株式会社
23 株式会社システムベース
24 シチズンマシナリー株式会社 北上事業所
25 株式会社ジャパンセミコンダクター
26 株式会社鈴木商館 岩手事業所
27 スリーエムジャパンプロダクツ株式会社 岩手事業所
28 株式会社瀬美温泉
29 株式会社タクミ電機工業
30 株式会社ツガワ 北上工場
31 TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社
32 株式会社デクノメイツ
33 株式会社東北イノアック 北上工場
34 東北小旗株式会社 岩手営業所
35 東北KAT株式会社
36 東北日発株式会社
37 トヨタ紡織東北株式会社
38 トヨタ輸送東北センター株式会社
39 株式会社永島製作所 東北事業部
40 株式会社ナガノ
41 ハイブラ化成株式会社
42 ハイリマレリ岩手株式会社
43 有限会社パワー・ミクロン
44 バンチ工業株式会社 北上工場
45 日立Astemoハイキャスト株式会社
46 株式会社平野製作所
47 富士産業株式会社 北上工場
48 富士善工業株式会社
49 ホク株式会社
50 株式会社丸片ガス
51 株式会社マールサ
52 武藤工業株式会社 東北事業所
53 有限会社大和製作所
54 谷村電気精機株式会社
55 株式会社横川目電業
56 株式会社ラプラス 北上営業所
【一関地域】 21社
1 株式会社アロン社
2 一関信用金庫
3 一関ヒロセ電機株式会社
4 株式会社岩城ピーシー
5 SWS東日本株式会社
6 株式会社金澤電気工業所
7 川嶋印刷株式会社
8 興業通信工業株式会社
9 有限会社光成工業
10 株式会社佐原
11 三光化成株式会社
12 千住スプリンクラー株式会社
13 株式会社千蔵マランツ
14 有限会社大工業
15 株式会社大昌電子 岩手工場
16 株式会社東北ウエノ
17 株式会社社長島製作所
18 株式会社日ビス岩手
19 日本端子株式会社花泉工場
20 株式会社フタバ平泉
21 株式会社プレスステージ・インターナショナル 岩手BPO一関プランテ

II 学校会員 18 校

【高等学校】 13校
1 県立盛岡工業高等学校
2 県立花北青雲高等学校
3 県立花巻南高等学校
4 県立黒沢尻工業高等学校
5 県立水沢工業高等学校
6 県立一関工業高等学校
7 県立千厩高等学校
8 県立大船渡東高等学校
9 県立釜石商工高等学校
10 県立宮古商工高等学校
11 県立久慈工業高等学校
12 県立種市高等学校
13 県立福岡工業高等学校
【大学等】 5校
1 岩手大学
2 岩手県立大学
3 一関工業高等専門学校
4 県立産業技術短期大学校 同上 水沢校
5 北上コンピュータ・アカデミー

III 団体会員 37 団体

《工業クラブ》
1 一般社団法人 岩手県工業クラブ
2 盛岡工業クラブ
3 花巻工業クラブ
4 北上工業クラブ
5 アテルイの里・胆江工業クラブ
6 両磐インダストリアルプラザ
7 前沢工業クラブ
《商工会議所等》
8 岩手県商工会連合会
9 盛岡商工会議所
10 花巻商工会議所
11 北上商工会議所
12 奥州商工会議所
13 一関商工会議所
14 前沢商工会
15 遠野商工会
《その他団体》
16 岩手県機械金属工業協同組合連合会
17 地方独立行政法人岩手県工業技術センター
18 岩手県職業能力開発協会
19 岩手県中小企業家同友会
20 岩手県中小企業団体中央会
21 公益財団法人岩手県南技術研究センター
22 公益財団法人いわて産業振興センター
23 職業訓練法人 北上職業訓練協会
24 北上ネットワーク・フォーラム
25 ポリテクセンター岩手
26 連合岩手 花巻北上地域協議会
27 一般社団法人 岩手県発明協会
28 水沢鋳物工業協同組合
29 盛岡市少年少女発明クラブ
30 奥州市少年少女発明クラブ
31 北上建設組合
32 特定非営利活動法人 未来図書館
33 一般社団法人岩手県電業協会
34 遠野ものづくりネットワーク
35 県北ものづくり産業ネットワーク
36 宮古・下閉伊モノづくりネットワーク
37 気仙ものづくり産業人材育成ネットワーク

IV 行政会員 17 団体

1 盛岡市
2 八幡平市
3 滝沢市
4 花巻市
5 花巻市教育委員会
6 北上市
7 北上市教育委員会
8 西和賀町
9 奥州市
10 奥州市教育委員会
11 金ヶ崎町
12 一関市
13 一関市教育委員会
14 平泉町
15 遠野市
16 岩手県
17 岩手県教育委員会

5 - (2) 「工場見学」受入先企業・団体一覧（一部）

過去数年の受入実績のある企業・団体の一覧です。見学先の選定にお役立てください。一覧以外にも御相談、調整に応じさせていただきます。

企業等名	所在地	見学内容	備考
(株)やまびこ 盛岡事業所	滝沢市滝沢	農業用機械製造工程の見学	R4 受入中止
盛岡セイコー工業(株)	雫石町	腕時計部品製造、組立工程の見学	
株式会社アイオー精密	花巻市東十二丁目	金属加工工程の見学	
竹内真空被膜株式会社	花巻市東和町	自動車部品(ミラー)製造工程の見学	ガラスカット体験(応相談)
東北シャノン株式会社	花巻市北湯口	住宅用サッシ製造工程の見学	
和同産業株式会社	花巻市実相寺	除雪機製造工程の見学	R4 受入中止
大森クローム工業(株) 東北工場	北上市北工業団地	めっき処理工程の見学	
谷村電気精機株式会社	北上市村崎野	医療分析機器、情報端末機器等の製造工程の見学	
ハイリマレリ岩手株式会社	北上市和賀町	自動車部品(コンプレッサ)製造工程の見学	
日立Astemoハイキャスト(株)	北上市和賀町	自動車等輸送用機器金属部品の製造工程の見学	
(株)岩手ヤクルト工場	北上市相去町	ヤクルト飲料製造工程の見学(試飲あり)	R4 受入中止
(株)東北イノアック 北上工場	北上市相去町	自動車部品(樹脂成型部品)製造工程の見学	R4 受入中止
トヨタ紡織東北(株)	北上市相去町	自動車部品(シート)製造工程の見学	R4 受入中止
TDKエレクトロニクスファクトリーズ	北上市和賀町	電子部品製造工程の見学	
ケミコン東日本(株) 岩手工場	北上市下江釣子	電子部品(アルミ電解コンデンサ)製造工程の見学	
(株)薄衣電解工業 北上工場	北上市北工業団地	めっき体験、めっき処理工程の見学	
キオクシア岩手株式会社	北上市北工業団地	半導体(フラッシュメモリ)製造工程の見学	
株式会社ツガワ 北上工場	北上市村崎野	金属加工工程の見学	
サタケ東北株式会社	北上市川岸	農業用機械製造工程の見学	体験授業「お米の学校」 (90分の場合)
東北日発株式会社	北上市和賀町	コイルばね、自動車シートフレーム製造工程の見学	
東北KAT株式会社	北上市相去町	自動車部品(樹脂成型部品)製造工程の見学	
トヨタ輸送東北センター株式会社	北上市相去町	完成車配送、検査工程、キャリアカーの積降作業の見学	
(株)マルサ	北上市成田	リサイクル・産業廃棄物処理施設の見学	
白金運輸株式会社 北上流通加工センター	北上市相去町	自動車部品配送施設の見学	R4 受入中止 出前授業は対応可
イワフジ工業株式会社	奥州市水沢	林業機械製造工程の見学	R4 受入中止
及源鋳造株式会社	奥州市水沢	工業鋳物、南部鉄器製造工程の見学	
(株)キンレイ I.S.W.	奥州市胆沢	各種電線製造装置製造工程の見学	
小岩金網(株) 衣川工場	奥州市衣川	各金網製造工程の見学	R4 受入中止
ファインシンター東北(株)	奥州市江刺	自動車部品(粉末冶金)製造工程の見学	
(株)千田精密工業	奥州市前沢	高精密金属加工・少量多品種工程の見学	R4 受入中止
(株)デジアイズ	奥州市前沢	レジスター・計量機等製造工程の見学	
(株)長島製作所 平泉工場	平泉町平泉	自動車部品等の製造工程の見学	
SWS東日本株式会社	一関市東台	自動車部品(ワイヤーハーネス)製造工程の見学	
一関ヒロセ電機株式会社	一関市東台	電子部品(コネクター)の製造工程見学	
株式会社佐原	一関市赤荻	換気製品の製造工程の見学、形状記憶合金の実演	
三光化成株式会社	一関市赤荻	自動車部品(樹脂成型部品)製造工程の見学	
千住スプリンクラ(株)	一関市東山町	スプリンクラ製造工程の見学	R4 受入中止
北上市産業支援センター	北上市相去町	設計技術施設の見学	3Dプリンタや金型の実演、 トヨタ車の分解展示見学

・ 注意事項：トヨタ自動車東日本(株)岩手工場の見学受付は同社HPからとなります。
当ネットワークでは、受付できません。

最新の企業会員の対応状況は、当ネットワークHPに4月以降、掲載予定です。
「北上川流域ものづくりネットワーク」で検索または右のQRコードから
アクセスできます。

→URL：<https://kitakamigawa-monozukuri.net>



5 - (3) 「出前授業」過去の実施例

◆授業テーマ例（※一例:下記以外のテーマでの出前授業も可能です）

働くことの大切さ～「仕事」「職業」について考える～	小学生（奥州市）
将来の夢の手がかりを見つけよう	中学生（花巻市）
働く先輩に学ぶ	中学生（北上市）
職業について生の声を聞こう	中学生（北上市）
進路情報を集めてみよう	中学生（北上市）
地域に学ぶ～ものづくりに関わる職業を通して	中学生（北上市）
学ぼう、働く先輩方に！考えよう、私達の未来を！	中学生（金ヶ崎町）
夢をかなえるために中学校3年間で習得し磨くべきこと	中学生（奥州市）
夢をかなえるために中高6年間で習得し磨くべきこと	中学生（奥州市）
地域に学ぶ	中学生（一関市）
ものづくりを通して仕事のやりがいや働くことの意義を学ぶ	中学生（一関市）
働くことの意義を考えよう	中学生（一関市）
働く人から学ぶ	中学生（平泉町）

◆講師例

地域	企業名	講師役職等
盛岡市	(株)リードコナン	経営者、管理職
花巻市	(株)アイオー精密	経営者、管理職
花巻市	和同産業(株)	経営者、管理職
北上市	(株)薄衣電解工業	経営者
北上市	岩手製鉄(株)	経営者、管理職
北上市	(株)小田島組	経営者
北上市	(株)ケディカ	管理職
北上市	日立Astemoハイキャスト(株)	中堅社員
北上市	北上地区消防組合北上消防署	中堅社員
北上市	(株)西部開発農産	管理職
北上市	(株)タクミ電機工業	管理職
北上市	ホクト(株)	若手社員
北上市	(株)ワガスポ	経営者
金ヶ崎町	(株)デンソー岩手	若手社員
奥州市	白金運輸(株)	管理職
奥州市	(社福)協同光陽 特別養護老人ホーム あっふるホーム	中堅社員
奥州市	千葉建設(株)	若手社員
奥州市	ブラザイン 水沢	経営者
奥州市	水沢信用金庫	管理職、若手社員
奥州市	(株)千田精密工業	経営者
奥州市	及源鋳造(株)	若手社員
奥州市	(株)岩谷堂筆筒製作所	経営者
一関市	三光化成(株)	管理職
一関市	(株)東北ウエノ	経営者、管理職
一関市	東里工業(株)	経営者
一関市	興栄通信工業(株)	経営者
一関市	(有)光成工業	経営者
一関市	(株)村上商会アドバンス事業部モディー ゼネラルエンジニア	中堅社員
一関市	一関ヒロセ電機(株)	管理職
一関市	一関工業高等専門学校	学生

最新の実施状況は、当ネットワークHPに4月以降、掲載予定です。
「北上川流域ものづくりネットワーク」で検索または右のQRコードからアクセスできます。

→URL：<https://kitakamigawa-monozukuri.net>



5 – (4) 令和3年度事業実績一覧（一昨年のものです。）

(1)工場見学、出前授業

No.	内容	実施期日	実施校	学年	人数	協力会員等
第1四半期(4～6月)実施回数 0回					0	協力企業等数 延べ0団体
1	工場見学	R3年7月7日	金ヶ崎町立金ヶ崎中学校	2	150	㈱デンソー岩手 東北KAT㈱ ㈱東北佐竹製作所 谷村電気精機㈱
2	工場見学	R3年7月14日	西和賀町立湯田中学校	2	32	谷村電気精機㈱ いわてDEセンター ㈱東北佐竹製作所
3	工場見学	R3年9月3日	奥州市立江刺第一中学校	2	184	大井電気㈱ ㈱タカシュウ ㈱キンレイ 小岩金網㈱ ㈱岩谷堂タンス製作所 彫金工芸菊広
4	工場見学	R3年9月3日	一関市立大東中学校	2	6	及源铸造㈱ ㈱薄衣電解工業 ㈱長島製作所
5	工場見学	R3年9月7日	北上市立和賀東中学校	1	83	東北KAT㈱ケミコン東日本㈱
6	工場見学	R3年9月8日	北上市立和賀東中学校	2	77	及源铸造㈱
7	工場見学	R3年9月15日	遠野市立遠野北小学校	5	51	筑波ダイカスト工業㈱ ㈱薄衣電解工業 及源铸造㈱
8	工場見学	R3年9月29日	北上市立和賀西小学校	5	16	㈱薄衣電解工業 ハイブラ化成㈱ ㈱東北佐竹製作所
9	工場見学	R3年9月30日	北上市立江釣子中学校	1	102	㈱平野製作所 ㈱キンレイ 大井電気㈱
第2四半期(7～9月)実施回数9回					758	協力企業等数 延べ28団体
1	工場見学	R3年10月1日	一関市立東山中学校	2	16	東里工業㈱
2	工場見学	R3年10月4日	平泉町立平泉中学校	2	62	㈱フタバ平泉 小岩金網㈱
3	工場見学	R3年10月14日	盛岡市立米内小学校	6	20	㈱薄衣電解工業
4	工場見学	R3年10月15日	花巻市立太田小学校	5	21	東北資材工業㈱ ㈱東北佐竹製作所
5	工場見学	R3年10月22日	北上市立いわさき小学校	5	16	富士善工業㈱ ケミコン東日本㈱
6	工場見学	R3年10月22日	花巻市立宮野目小学校	5	55	和同産業㈱ ㈱アイオー精密
7	工場見学	R3年10月26日	北上市立笠松小学校	5	18	㈱ケー・アイ・ケー 大森クローム工業㈱
8	工場見学	R3年10月29日	花巻市立新堀小学校	5	18	和同産業㈱
9	工場見学	R3年11月2日	盛岡市立都南東小学校	5	31	㈱ケー・アイ・ケー
10	工場見学	R3年11月5日	花巻市立西南中学校	2	50	㈱デンソー岩手 北上鐵工㈱ 和同産業㈱
11	工場見学	R3年11月5日	一関市立一関東中学校	1	33	㈱一関LIXIL製作所 ㈱長島製作所
12	工場見学	R3年11月5日	紫波町立日詰小学校	5	71	デサントアパレル㈱ 大井電気㈱ 及源铸造㈱ ㈱岩谷堂タンス製作所 彫金工芸 菊広 ㈱キンレイ



13	工場見学	R3年11月9日	花巻市立南城小学校	5	70	㈱アイオー精密 TDK秋田㈱ 北上ハイクペーパー 北上オフィスプラザ
14	工場見学	R3年11月10日	一関市立千厩中学校	2	100	㈱岩手サントップ ㈱岩手日日新聞社 及源鋳造㈱
15	工場見学	R3年11月10日	花巻市立花巻小学校	5	2	和同産業㈱ ㈱サトウ精機
16	工場見学	R3年11月10日	宮古市立宮古第二中学校	3	29	㈱キンレイ
17	工場見学	R3年11月10日	奥州市立江刺南中学校	1	18	㈱デンソー岩手 鎌田段ボール工業㈱
18	工場見学	R3年11月11日	一関市立興田中学校	2	22	東里工業㈱ ㈱長島製作所
19	工場見学	R3年11月11日	一関市立室根中学校	2	34	㈹光成工業
20	工場見学	R3年11月12日	紫波町立赤石小学校	5	71	㈱薄衣電解工業 ケミコン東日本㈱ 谷村電気精機㈱
21	工場見学	R3年11月12日	盛岡市立飯岡小学校	5	45	㈱フタバ平泉
22	工場見学	R3年11月15日	花巻市立笹間第一小学校	5	20	㈱ケー・アイ・ケー
23	工場見学	R3年11月15日	花巻市立石鳥谷小学校	5	48	和同産業㈱
24	工場見学	R3年11月16日	花巻市立東和小学校	5	68	㈱サトウ精機 ㈱アイオー精密
25	工場見学	R3年11月29日	滝沢市立鶴飼小学校	5	126	㈱ツガワ インターワイヤード㈱ 盛岡セイコー工業㈱ 東北紙器㈱ 小岩金網㈱ デサントアパレル㈱ 北上オフィスプラザ ㈱ケー・アイ・ケー
第3四半期(10～12月)実施回数25回					1,064	協力企業等数 延べ56団体
第4四半期実施回数0回					0	協力企業等数 延べ0団体
実施回数 総計34回					1,822	協力企業等数 総数 延べ84団体

イ 出前授業

No.	内容	実施期日	実施校及びテーマ	学年	人数	協力会員等
第1四半期(4～6月)実施回数 0回					0	協力企業等数 延べ0団体
1	出前授業	R3年7月2日	金ケ崎町立金ケ崎中学校 「学ぼう、働く先輩方に！考えよう、私達の未来を！」	2	150	㈱薄衣電解工業 常務取締役工場長 西谷 重夫 氏 白金運輸㈱ 営業企画課長 加藤 大 氏 ㈱デンソー岩手 上田 紗耶 氏 ㈱リードコナン 北上支社長 千田 達弥 氏
2	出前授業	R3年7月5日	一関市立舞川中学校 「ものづくりを通して仕事のやりがいや働くことの意義を学ぶ」 (簡単な体験学習、実物の回覧、映像等を含む)	1～3	49	三光化成㈱ 第三事業部副事業部長 鈴木 真二 氏 及川 地茅氏 ㈱東北ウエノ 代表取締役 鈴木 雅彦 氏 経営企画室長 鈴木 達也 氏 東里工業㈱ 代表取締役 高橋 政智 氏
3	出前授業	R3年7月7日	花巻市立湯口中学校 「将来の夢の手がかりを見つけよう！」	2	36	㈱アイオー精密 総務係長 真田 健氏 ㈱薄衣電解工業 常務取締役工場長 西谷 重夫氏 川嶋印刷㈱ 代表取締役会長 菊地 慶矩 氏 和同産業㈱ 常務取締役 三國 卓郎 氏



4	出前授業	R3年8月7日	岩手県南技術研究センター 「ちょうかんたんプログラムで、ロボットを自由に走らせてみよう」	-	40	一関工業高等専門学校 千葉 悦弥氏
5	出前授業	R3年8月25日	北上市立和賀東中学校 「地域に学ぶ～ものづくりに関わる職業を通して」	1	83	岩手製鉄㈱ 総務部長 高瀬 郁子 氏 ㈱小田島組 代表取締役社長 小田島 直樹 氏 ㈱ケディカ 専務取締役工場長 小原 良一 氏 日立Astemo/ハイキャスト㈱ 深堀 久美氏、亀田 大智 氏
6	出前授業	R3年9月2日	奥州市立衣川中学校 「夢をかなえるために中学校3年間で習得し磨くべきこと」	1, 2	69	㈱白金運輸 営業企画課長 加藤 大 氏 県南広域振興局 佐藤 悠平
7	出前授業	R3年9月8日	北上市立江釣子中学校 「職業について生の声を聞こう」	2	134	㈱薄衣電解工業 常務取締役工場長 西谷 重夫 氏 ㈱小田島組 尾本 希実 氏 北上地区消防組合北上消防署 消防指令補 高橋 健 氏 ㈱西部開発農産 小原 恵利 氏 ㈱タクミ電機工業 係長 日高 正明 氏、笠原 陵 氏
8	出前授業	R3年9月24日	奥州市立岩谷堂小学校 「働くことの大切さ～「仕事」「職業」について考える～」	6	104	(社福)協同光陽会 特別養護老人ホーム あつぷるホーム 介護主任 渡辺 みゆき 氏 介護支援専門員 岩本 紀子 氏 千葉建設㈱ 佐々木 大樹 氏 ブラザイン水沢 取締役支配人 堀内 恵樹 氏 水沢信用金庫 佐々木 純花 氏
9	出前授業	R3年9月29日、30日	北上市立和賀西中学校 「進路情報を集めてみよう」	1, 2	59	㈱タクミ電機工業 係長 日高 正明 氏、笠原 陵 氏 ホクト㈱ 廣田 光祐 氏 ㈱ワガスボ 代表取締役 佐藤 仁実 氏
10	出前授業	R3年9月30日	一関市立一関中学校 「地域に学ぶ」 (簡単な体験学習、実物の回覧、映像等を含む)	1	72	興栄通信工業㈱ 代表取締役 村田 宰 氏 ㈲光成工業 代表取締役 村上 耕一 氏 三光化成㈱ 第三事業部副事業部長 鈴木 真二氏 及川 地茅氏 ㈱東北ウエノ 代表取締役 鈴木 雅彦 氏 経営企画室長 鈴木 達也 氏
11	出前授業	R3年9月30日	奥州市立水沢中学校 「夢をかなえるために中高6年間で習得し磨くべきこと」	1	160	㈱千田精密工業 取締役会長 千田 伏二夫氏
第2四半期(7～9月)実施回数11回					956	協力企業等数 延べ36団体
1	出前授業	R3年10月5日	平泉町立平泉中学校 「働く人から学ぶ」	2	62	㈱千田精密工業 取締役会長 千田 伏二夫氏
2	出前授業	R3年11月2日	一関市立舞川中学校 「ものづくりを通して仕事のやりがいや働くことの意義を学ぶ」 (簡単な体験学習、実物の回覧、映像等を含む)	1～3	49	三光化成㈱ 第三事業部副事業部長 鈴木 真二 氏 及川 地茅氏 ㈱東北ウエノ 代表取締役 鈴木 雅彦 氏 経営企画室長 鈴木 達也 氏 東里工業㈱ 代表取締役 高橋 政智 氏
3	出前授業	R3年11月4日	一関市立一関東中学校 「働くことの意義を考えよう」	1	39	㈱村上商会アドバンス事業部モディー ゼナルエンジニア 菊地 明 氏 一関ヒロセ電機㈱ 総務課長 金今 幸徳 氏
4	出前授業	R3年11月12日	北上市立南中学校 「働く先輩に学ぶ」	1	156	及源鋳造株式会社 大瀬 悠太郎 氏
第3四半期(10～12月)実施回数4回					306	協力企業等数 延べ7団体
第4四半期実施回数0回					0	協力企業等数 延べ0団体
実施回数 総計15回					1,262	協力企業等数 総数 延べ64団体



4－（５）より良い工場見学・出前授業にするために～

<準備～前日>

・実施目的、注意事項の共有を！

見学先がクラスごとに異なる場合、各コースの引率者まで注意事項等が伝達されていないケースがありました。見学先から事前に指示された持ち物、服装、グループ分けは全参加者にお伝えください。

・児童、生徒へ学習のポイントを伝えましょう！

企業のＨＰなどを利用して事前調査を行い、見学や講演でなにを知りたいか予習し、事前に質問を御準備いただくと学習効果が格段に高まります。

・前日までに発生した変更点は当ネットワーク、見学先に連絡を！

急遽、事前連絡が無いまま保護者が参加したため、保護者は見学できずバスで待機いただくことがありました。また、欠席者が多く受入企業で準備に無駄が出たことがありました。事前連絡で調整が可能です。

<当日>

・出発前に参加者全員の健康管理を行いましょう！

参加者の体調を確認し、発熱者等体調不良の方の参加は取りやめるなどの対応をお願いします。見学は体力を使い、他人への感染リスクが高まりやすくなります。

・見学開始５～１０分前の到着を心掛けましょう！

見学時間にあわせ、企業様では通常業務の予定を調整いただいております。**極端に早い到着(15分以上前)は避け、正確な時間で進めてください。**早まった場合は、トイレ休憩や待機可能場所での時間の調整をお願いします。**到着が遅れる場合は、企業様の担当者または当ネットワークの立会担当者まで必ず御一報ください。**

・開始時、終了時等のあいさつをきちんとしましょう！

見学の始めと終わりには企業の皆様へ全員であいさつをし、気持ちよく見学しましょう。

・危険行為、私語などはその場で注意しましょう！

企業の担当者の方の指示に従い、勝手な行動や危険な行為は見学先企業の御迷惑になるばかりでなく、とても危険です。その場で引率者が責任をもって指導してください。**製品や設備には許可がない限り、絶対に触れないでください。**写真撮影も企業の方に確認を得てください。

・見学時の服装、持ち物、感染症予防対策

見学先からの指示を確認ください。引率者等、成人の方も踵の無い靴（サンダル等）や高いヒールは安全面から避けて下さい。製造現場は建屋内でも環境が異なりますので、寒冷期は防寒対策をお願いします。

<実施後>

・学習の振り返りを！

事前学習で確認した内容を、当日学んでくることができたか振り返りましょう。

・お礼状、感想文の送付を！

見学先、講師に対して感謝の気持ちを込めて学校からのお礼状、児童・生徒の感想文などを送りましょう。

引き続きも感染防止対策に御協力をお願いします。

工場見学・出前授業ハンドブック(令和5年度暫定版)

発行・問い合わせ先

北上川流域ものづくりネットワーク事務局

(岩手県 県南広域振興局 経営企画部 産業振興室内)

〒023-0053 岩手県奥州市水沢大手町1-2

電話 : 0197-48-2421 F A X : 0197-22-3749